

# G空間情報センター

地理空間情報の活用・普及のための  
プラットフォーム

# データの力を かまちょの力に。



## 地理空間情報の活用と流通を支援する一元プラットフォーム

G空間情報センターは、様々な主体が生成・整備する地理空間情報の有効活用とその流通を促進するプラットフォームです。また、社会課題の解決に取り組むアクターに対する後方支援も行います。このセンターは、平成24年3月に政府によって閣議決定された『地理空間情報活用推進基本計画』に基づいて創設され、平成28年11月24日に運用が始まりました。運用は、一般社団法人社会基盤情報流通推進協議会(AIGID)が行っています。販売や無償を問わず、社会基盤情報をワンストップで検索・入手する機能を提供しています。総じて、このセンターは地理空間情報の社会的価値を最大化するためのデータ流通支援プラットフォームであり、イベント出展、プロモーション活動、セミナー開催なども行っています。さらに、研究開発やデータキュレーションといった、イノベーション創出に向けた事業も展開しています。

## 取り扱いデータと組織

プラットフォームには、さまざまな組織から多数のデータセットとファイルが提供されています。

データセット数	14,365	ファイル数	87,912	登録組織数	692
---------	--------	-------	--------	-------	-----

※2024年10月時点

<b>【データ検索】</b> 提供組織、カテゴリ、データ形式、及びフリーキーワードによる条件指定で目的のデータを簡単に検索することができます。	<b>【データ取得】</b> 無料データがあり、有料データはクレジット決済または請求書支払いで購入可能です。
--	---

<b>PLATEAUデータ</b>  提供組織：国土交通省 都市局	<b>強震断層モデルデータ</b>  提供組織：内閣府中央防災会議	<b>断面交通量データ</b>  提供組織：AIGID	<b>ポイント型流動人口データ</b>  提供組織：株式会社Agoop
---	---	-----------------------------------	---

## 利活用事例

データの有効な活用方法を示す一連の事例を紹介しています。これらの事例を通じて、どのようにデータが実際の課題解決や価値創出に寄与しているのかを具体的に理解することができます。

### 静岡県点群データ

3次元計測データを活用して盛土の量等の民間開発の経年変化を計測

2009年国土交通省データ	2019年静岡県データ	2021年7月レーザーデータ
2019年 - 2009年	2021年 - 2019年	

盛土量の算出、崩壊後の土砂移動量の算出、2021年 - 2009年 残存盛土量の算出

出典：静岡県 未来まちづくり室 VIRTUAL SHIZUOKA活用事例集  
2021年7月に発生した熱海市土石流災害で、静岡県点群サポートチームはG空間情報センターの公開点群データを用い、発災後数時間で崩壊原因崩壊の原因となった盛土の存在や崩壊土砂量の算定を行い、翌日の現地調査や二次災害の防止に役立てる事ができました。あらかじめオープンデータとして公開していた事が役立った形です。

### 登記所備付地図データ

法務省は2023年1月に登記所備付地図データの公開を開始しました。これまで各地域の法務局の窓口に行かなかった得られなかった土地の境界情報がデータとして簡単に誰でも使えるようになりました。これは大変画期的な事であり、各地域での不動産取引や都市計画に新たな透明性と日常的な効率性をもたらします。また、さらに精緻な分析を可能にし、公共・民間プロジェクトにおいても大きな影響を与える事になります。

### 全国の人流オープンデータ

携帯端末ベースの民間人流が高価なのに対し、国土交通省が買い取る形でメッシュデータをオープンデータ化した、大変貴重なものです。

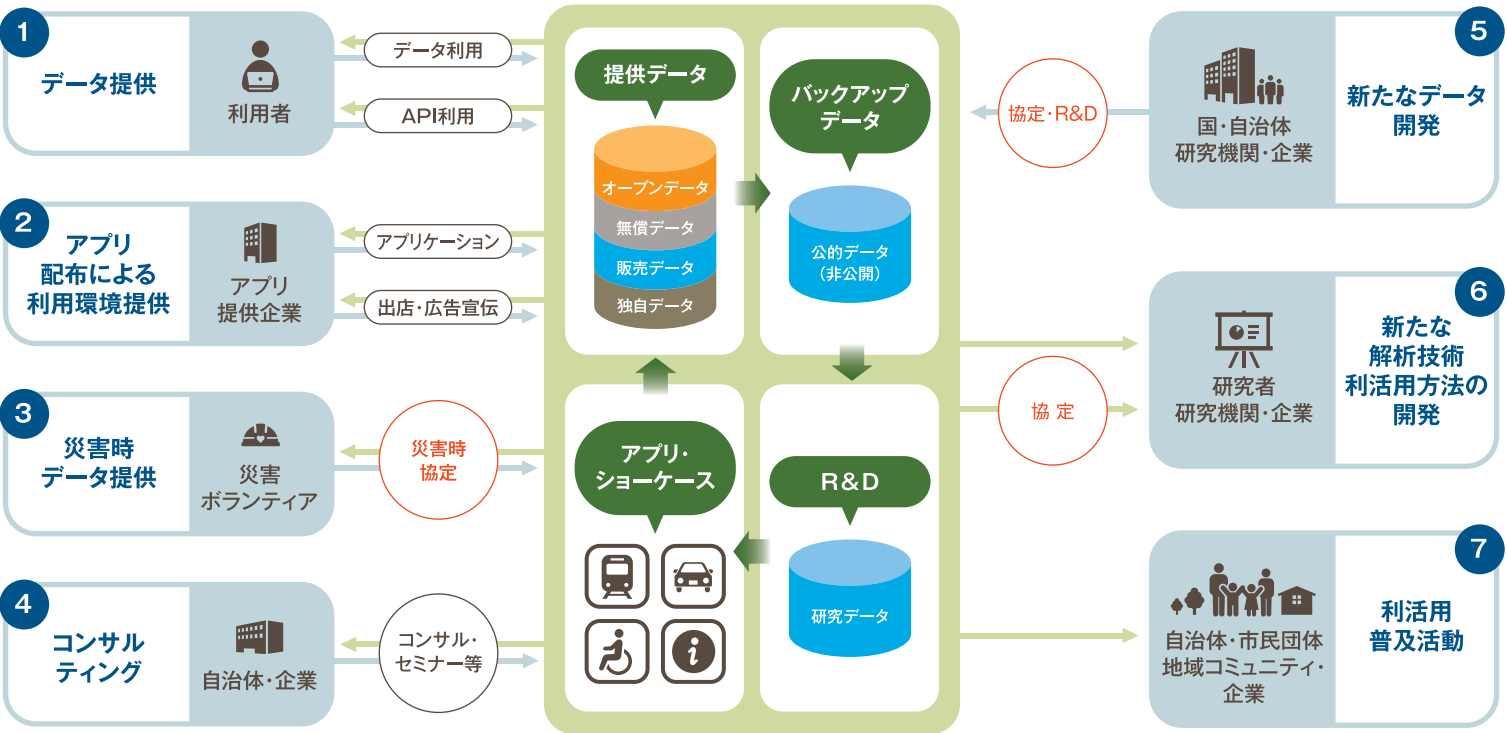
# 組織の壁を越えた連携

当センターは、産官学間での情報の統合・融合を通じて地理空間情報の有効活用を促進し、社会全体での高い価値創出に貢献しています。



# サービス内容

ワンストップで様々な地理空間情報(=G空間情報)にアクセス可能です。



## ユーザ登録で、G空間情報の最新トピックをいち早く!

利用者は無料でユーザ登録を行うことができ、登録後は定期的なニュースレターをメールで受け取ることが可能です。このニュースレターでは、G空間情報に関連するホットピックや、センターに関係する人々の意見などが広く紹介されています。ユーザ登録はQRコードからも可能です。

ユーザー登録はここから



## 普及と啓発のための活動と教育プログラム



当センターでは、イベント出展やプロモーション活動を積極的に行っております。さらに、QGISセミナーなどの教育的なイベントも開催しています。これらの活動は、地理空間情報の有効活用と普及を促進し、参加者や利用者へ新たな知識やスキルを提供する目的で行われています。



一般社団法人 社会基盤情報流通推進協議会



〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-10-5-304  
 ☎info@geospatial.jp ☎03-6455-1845

詳細はホームページをご覧ください。  
<https://www.geospatial.jp>

